

どんどんドメルとロン (1988)

メディア TV アニメ

ジャンル ファミリー

製作国 日本

TV放映 1988/04/05 ~ 1989/03/27
テレビ東京

【解説】

1945年生まれのオランダの漫画家デュパによる彼の代表的なギャグコミックをアニメ化。クラシックカーなどが好きな作者の趣味が物語にも反映されているのが特徴のひとつ。《老青年》とでもいべき元気なロンじいさんと珍犬ドメルの騒動を描く。ヨーロッパのどこかにある小さな町。ここには、メカに強いだけでなく心身ハツラツのロンじいさんと、人語をしゃべって車の運転までこなすおかしな犬ドメルが暮らしていた。自由気ままに愉快的な毎日過ごすロンは、近所の少女チェリーやスーパーマーケットの店長ラリーたちのために色んなメカを作ってやろうとするが、なかなか思い通りにはいかず、町中は大騒ぎに。本作の実制作は『猫目小僧』などのワコープロ（当時は和光プロ）が担当。往年のアメリカアニメを意識し、セリフよりも動作に重点を置いて作られた。

【クレジット】

監督 笹川ひろし

原作 Dupa
なかはらまき

作画監督 昆進之介

美術監督 新井寅雄

音楽 有澤孝紀

声の出演	龍田直樹	ドメル
	肝付兼太	ロン
	杉山佳寿子	ベアトリクス
	富永みーな	チェリー
	松本梨香	ブラッキー
	山寺宏一	ポリス
	TARAKO	TARAKO ボブ